

# 川上常郎関係文書目録

2017年03月  
国立国会図書館憲政資料室

## 川上常郎関係文書目録【凡例】

- タイトルは原則として原表題による。資料に表題のない場合は目録作成者が適宜付与し、その場合にはタイトルに〔 〕を付した。
- 年月日を推定したものについては〔 〕を付した。
- 資料は「1. 書簡」、「2. 書類」に分類して整理した。
- 配列は、各分類のなかで作成者の五十音順に配列した。

\*本目録は、憲政資料室が安原徹也氏(秀明大学非常勤講師)に依頼して作成したものである。

川上常郎関係文書

請求 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
<b>1. 書簡</b>										
1	明石元二郎書簡	明石元二郎	川上常郎	[大正2年] 12月31日	明石の中将昇進を祝う手紙に対する返礼。	墨書			1通	封筒あり
2	明石元二郎書簡	明石元二郎	川上常郎	[大正7年] 1月25日	知人の紹介。東洋拓殖会社への採用を乞う。	墨書			2通	封筒あり
3	明石元二郎書簡	明石元二郎	川上常郎	[大正7年] 2月10日	宮崎生の履歴書送付、ご採用を乞う。	墨書			1通	封筒あり。 宮崎生履歴書、2枚
4	明石元二郎書簡	明石元二郎	川上常郎	5月2日	新聞社買収は不可。	墨書			1通	
5	安東新報社書簡	安東新報社	川上常郎	[大正3年] 5月27日	川上の両親の金婚式につき座敷団奉呈。	墨書			1通	封筒あり。 座敷団一封 棒呈書、1枚
6	石塚英蔵書簡	石塚英蔵	川上常郎	29日	上京につき連絡。賞与の受領を希望。	墨書			1通	封筒あり
7	石橋健蔵書簡	石橋健蔵	川上常郎	4月17日	請求に応じ揮毫送付。	墨書			1通	封筒あり
8	宇佐美勝夫書簡	宇佐美勝夫	川上常郎	[大正2年] 7月5日	対岸調査費千円の使途、お知らせくださいましたし。	墨書			1通	封筒あり
9	宇佐美勝夫書簡	宇佐美勝夫	川上常郎	[昭和2年] 7月8日	蘆野安平氏紹介のお礼。	墨書			1通	封筒あり
10	宇佐美勝夫書簡	宇佐美勝夫	川上常郎	7月2日	対岸事情調査費の件、総督に依頼くださいましたし。同郷の先輩、桜井義起開墾事業希望地につき結果を知らされたし。	墨書			1通	封筒あり
11	宇佐美勝夫書簡	宇佐美勝夫	川上常郎	9月6日	福千氏転勤に際し夫人の痛疾への配慮を求む。河田の履歴書ご覧くださいましたし。	墨書			1通	封筒あり
12	梅沢道治書簡	梅沢道治	川上常郎	[大正5年] 3月18日	写真帖のお礼。	墨書			1通	封筒あり

## 川上常郎関係文書

請求 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
13	小野華堂書簡	小野華堂	川上常郎	〔大正3年〕3月13日	朝鮮の風景等を描いた幅物、絵巻物等の売り込み。	墨書			1通	封筒あり。 潤筆価格表、2枚
14	神谷宗一書簡	神谷宗一	川上常郎	〔大正3年〕3月13日	非常の厚遇、高宴のお礼。	墨書			1通	封筒あり
15	神谷宗一書簡	神谷宗一	川上常郎	大正5年11月13日	朝鮮平安北道長官から東拓理事に転じる川上への挨拶状。	墨書			1通	封筒あり
16	木越安綱書簡	木越安綱	川上常郎	〔大正3年〕3月3日	統軍亭につき。	墨書			1通	封筒あり
17	工藤壮平書簡	工藤壮平	川上常郎	〔大正2年〕5月21日	19日帰任につき報告。	墨書			1通	封筒あり
18	工藤壮平書簡	工藤壮平	川上常郎	〔大正2年〕7月25日	両幀送付延引のお詫び。	墨書			1通	封筒あり
19	工藤壮平書簡	工藤壮平	川上常郎	〔大正3年〕9月12日	渭原産の硯のお礼等。	墨書			1通	封筒あり
20	小川延書簡	小川延	高橋晋一郎	4月8日	安東県の一流料亭、太陽楼新築につき揮毫依頼。	墨書			1通	封筒あり
21	河野広中書簡	河野広中	川上常郎	〔大正4年〕10月19日	出張の際の歓迎、珍品贈呈のお礼。	墨書			1通	封筒あり
22	児玉秀雄書簡	児玉秀雄	川上常郎	〔大正1年〕4月3日	横井二郎試補平安北道赴任につき。「小生ノ推挙ニヨリ本府ニ奉職スルコト、相成候次第」。	墨書			1通	封筒あり
23	渋谷在明書簡	渋谷在明	川上常郎	〔大正5年〕3月19日	写真帖のお礼。	墨書			1通	封筒あり
24	島徳蔵書簡	島徳蔵	川上常郎	〔2年〕2月23日	徹底的御努力に感謝。	墨書			1通	封筒あり
25	島徳蔵書簡	島徳蔵	川上常郎	〔2年〕7月23日	28日晚餐会にて信銀重役とお引き合わせ申し上げたし。	墨書			1通	封筒あり

川上常郎関係文書

請求 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
26	瀬川秀雄書簡	瀬川秀雄	川上常郎	〔大正1年〕11月13日	出張の際の歓迎のお礼。	墨書			1通	封筒あり
27	馬越恭平書簡	馬越恭平	川上常郎	大正7年12月25日	病気で面会できなかったことをお詫び。	墨書			1通	封筒あり
28	高橋修一書簡	高橋修一	川上常郎	〔大正4年〕11月15日	明日の大典は遺憾ながら参上できず。	墨書			1通	封筒あり。 漢詩、2枚
29	高橋晋一郎書簡	高橋晋一郎	川上常郎	〔大正3年〕6月8日	挨拶状。	墨書			1通	封筒あり
30	高橋晋一郎書簡	高橋晋一郎	川上常郎	〔大正7年〕1月16日	出版につき報告。	墨書			1通	封筒あり
31	武田愛次書簡	武田愛次	川上常郎	1月7日	貸付の整理等につき。	墨書			1通	封筒あり
32	丹羽清次郎書簡	丹羽清次郎	川上常郎	〔大正5年〕2月8日	新義州訪問も面晤を得ず遺憾。	墨書			1通	封筒あり
33	長谷川好道書簡	長谷川好道 (朝鮮総督)	川上常郎	大正6年9月20日	学校組合費として金員寄付につき、木杯下賜の件。	墨書			1枚	封筒あり。 学校組合からの礼状、1枚
34	寺内正毅書簡	寺内正毅	川上常郎	〔明治44年〕9月27日	清国地方巡視、蚕事業好結果の見込。	墨書			1通	封筒あり
35	寺内正毅書簡	寺内正毅	川上常郎	〔明治45年〕2月29日	御見舞いのお礼。二十五日離床。	墨書			1通	封筒あり
36	寺内正毅書簡	寺内正毅	川上常郎	〔大正1年〕12月22日	地方巡視の由、ご苦勞千万。	墨書			1通	封筒あり
37	寺内正毅書簡	寺内正毅	川上常郎	大正3年12月22日	川上の報告に対する返信。税金完納の由祝着。その他小農の経済難、水利組合長の出府など。	墨書			1通	封筒あり

川上常郎関係文書

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
38	中島真雄・松井小右衛門書簡	中島真雄・松井小右衛門	川上常郎	大正11年6月1日	東蒙払下げの件。	墨書			1通	封筒あり。蒙地ニ関スル交渉経過並ニ解決弁法、1綴
39	奈良原繁書簡	奈良原繁	川上常郎	〔明治41年〕6月21日	沖縄県令辞職等。	墨書			1通	封筒あり。のし、1枚
40	野田卯太郎書簡	野田卯太郎	川上常郎	〔大正6年〕9月9日	別紙履歴書の者、ご採用を乞う。	墨書			1通	封筒あり
41	野田卯太郎書簡	野田卯太郎	川上常郎	〔大正7年〕6月6日	浅井義採用のお礼。	墨書			1通	封筒あり
42	林市蔵書簡	林市蔵	川上常郎	〔大正5年〕4月26日	西原氏面会の件。	墨書			1通	封筒あり
43	平井正衛書簡	平井正衛	川上常郎	〔大正3年〕5月8日	返事の遅れを謝す。	墨書			1通	封筒あり
44	平井正衛書簡	平井正衛	川上常郎	〔大正5年〕3月17日	写真帖のお礼。	墨書			1通	封筒あり
45	福本元之助書簡	福本元之助	川上常郎	〔大正13年〕3月8日	川上の東拓理事辞退につき挨拶。	墨書			1通	封筒あり
46	藤井茂太書簡	藤井茂太	川上常郎	大正5年3月18日	統軍亭掲額の写真帖のお礼。	墨書			1通	封筒あり
47	松木書簡	松木(陸軍省副官・歩兵大佐)	川上常郎	大正8年8月6日	七日午前八時頃陸軍大臣官邸へ参上せられたし。	墨書			1通	封筒あり
48	村松祐之書簡	村松祐之(朝鮮時報主筆)	川上常郎	〔明治43年〕8月27日	面会のお礼。韓国併合条約調印後の各地の状況など。	墨書			1通	封筒あり

川上常郎関係文書

請求 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
49	目賀田種太郎書簡	目賀田種太郎	川上常郎	〔明治44年〕6月10日	該件を通運社長吉村氏へ紹介	墨書			1通	封筒あり
50	目賀田種太郎書簡	目賀田種太郎	川上常郎	〔大正4年〕10月12日	平安北道の産物のお礼。京城博覧会の件。	墨書			1通	封筒あり
51	目賀田種太郎書簡	目賀田種太郎	尾高次郎	9月10日	ご示教を乞う。	墨書			1通	封筒あり
52	持地六三郎書簡	持地六三郎	川上常郎	〔大正7年〕10月13日	調書のお礼。	墨書			1通	封筒あり
53	山県伊三郎書簡	山県伊三郎	川上常郎	〔大正2年〕7月2日	黍挽割のお礼。用途等につき質問。	墨書			1通	封筒あり
54	山根正次書簡	山根正次	川上常郎	〔大正2年〕10月20日	歓待のお礼。	墨書			1通	封筒あり
55	若槻礼次郎書簡	若槻礼次郎	川上常郎	〔明治43年〕8月5日	退官後のポストについての返答。	墨書			1通	封筒あり
56	若槻礼次郎書簡	若槻礼次郎	川上常郎	〔大正6年〕9月5日	川上繁治の就職依頼につき、金子直吉の返答同封。	墨書			1通	封筒あり。9月4日付若槻礼次郎宛金子直吉書簡、1通
57	若槻礼次郎書簡	若槻礼次郎	川上常郎	〔大正6年〕9月29日	金子直吉宛名刺の件。	墨書			1通	封筒あり。若槻礼次郎の名刺、1枚
58	若槻礼次郎書簡	若槻礼次郎	川上常郎	〔大正6年〕10月17日	福間盛三郎氏身上につき。	墨書			1通	封筒あり
59	若槻礼次郎書簡	若槻礼次郎	川上常郎	〔大正13年〕7月17日	北海道炭鉱汽船、井上角五郎前社長の件。	墨書			1通	封筒あり

川上常郎関係文書

請求 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
2. 書類										
60	〔有功章〕	愛国婦人会 総裁名、愛 国婦人会長 名	川上絹子	大正6年12月21 日	七宝製有功章を贈与。	墨書			1枚	
61	頌徳表	渭原郡士民 等105名	川上常郎	明治44年12月 11日		墨書			1通	漢文
62	通知(三級俸下賜)	大蔵省	川上常郎	明治37年2月25 日		墨書			1枚	封筒あり
63	祝辞	川上常郎		大正6年10月25 日	大正水利組合と不二興業株式会社 の灌漑開墾工事竣成に際し作成。	墨書			1枚	
64	予後十句	川上常郎カ			病を得て入院、その後退院し箱根 で予後につとめていた際に詠まれ たもの。	墨書	東洋 拓殖株 式会社 京城 支店 罫紙		5枚	封筒あり
65	領収証	清水徳太郎	川上常郎	明治43年10月3 日	日本基督大邱講義所伝道費として 100円を寄付した際のもの。	墨書			1枚	封筒あり
66	謝状	明治神宮奉 賛会朝鮮支 部長名	川上絹子	大正6年6月30 日	金2円寄付につき。	墨書			1枚	封筒あり
67	〔絵画〕	安岡安	川上常郎	〔大正2年〕7 月31日	植物の墨絵2枚。	墨書	布		2枚	封筒あり
68	〔川上常郎履歴 書〕			〔昭和2年以 降〕	明治30年12月の文官高等試験合格 から大正12年の東洋拓殖会社理事 再々任までの履歴。末尾に大正13 年から昭和2年までの履歴をペン で加筆。	タイプ、 ペン			8枚	